

平成30年5月15日発行
No.318

Shining

シャイニング

発行元：社会福祉法人 拓く
TEL 0942-27-2039
FAX 0942-27-2086
<http://h-polepole.com>

であほ
出会いの場
ほれほれ
ポレポレ

みんなで活躍し生きがいを生む

【日中活動】

新体制に切り替わり、はや一ヶ月。活動も定着し始め、いよいよこれから活動も本格化していきます。これまで、私達は利用者の皆さんの素晴らしい表情を沢山見せて頂きました。仕事に打ち込む姿。レクレーションや外出をする時のわくわくしている目。アート・リラックス等の中での穏やかな笑顔。素敵な表情は、利用者の皆さんの新たな可能性を引き出すきっかけになると思います。今年度も旅行や運動会、プール等様々な行事を予定しています。お互いに楽しみ、沢山の笑い、これから成長していく、そんな1年を目指したいと思います！

【生産】

1人ひとりがやりがいや役割をもって働き、楽しみにつながるような取り組みをしていきたいと思ひます。パンや焼菓子、そら豆加工品などの商品をより多くの方に知っていただけるよう様々な活動に取り組み、利用者の皆さんの活躍する場を増やし、売上・工賃アップを目指していきたく思ひます。

ゆめこうぼう
夢工房

共に働き、共に楽しみ、共に感じる

【日中活動】

今年度は、みんなが役割を持った活動を考へていきます。共にチャレンジして、季節を感じて、笑って、一緒に過ごしていきます。まずは5月下旬に、みんなが考へた外出先候補（カラオケ、太宰府、温泉）から1ヶ所選んで行こうと思ひます。

【生産】

今年度の夢工房は働いたことでのやる気や達成感を共有し、またイベントなどに参加をした時の楽しみも共有して、共に感じる、を大事にしていきます。夢工房といえばクッキーですが、それに負けないくらいカフェの商品（サンドイッチ、プリン等）も久留米に愛されるように頑張ります。

そうざいどころ
惣菜処
ほれほれ

働くことで、つながる

【生産】

働くことでいろいろな人とつながる。身に付けた力が生活につながる。やりがいや健康づくりにつながる、など単に働くことだけでなく、働くからこそ得られる物、それを利用者さんと保護者の皆さんを含め、共有できる年にしたいと思ひます。



【施設外就労】

4月より藤光産業団地にある「(有)たかのフーズ」さん(コロッケ製造業)で施設外就労を行うようになりました。利用者さん3名と支援員1名で3時間、週5日働いています。主な作業は段ボール折で、頑張った時は1000個を超すこともあり達成感があります。利用者さんの中には「仕事が楽しい」とか「ここに将来、就職したい」などの声も上がっています。工場内は徹底した衛生管理での作業ですので、異物混入(手袋、髪の毛など)に細心の注意を図り、作業を行っていきたく思ひます。

(岡 潤子)

だい かい
第3回
まめまつ
そら豆祭り

がつ にち だい かいやすたけ まめ かいさい
4月28日、「第3回安武そら豆まつり」を開催しました！

やすたけまち とくさんぶつ やすたけ まめ おお かた し いただ おも おこな やすたけ まめ
安武町の特産物である、「安武そら豆」を多くの方に知って 頂きたいという思いで行ってきた「安武そら豆まつり」も、
ことし かいめ むか こんかい まつ かいじょう さくねんあら おーぶん じえいえー やす
今年で3回目を迎えました。今回の祭りの会場は昨年新たにオープンした「JAくるめ安
だけのうさんぶつちよくばいしょ ちいきしょくどう かいてん いま おお かた りよう
武農産物直売所そらまめ」です。地域食堂の開店もあって、今では多くの方に利用して
いただ こんねんど へいせい ねん がつ ちいき も あ
頂けるようになりました。今年度は平成29年12月に地域を盛り上げようとした「ほんに
かい であ ばほれほれ きょうどう はな あ かさ まめまつ かいさい
よかね会」と「出会いの場ポレポレ」が共同で話し合いを重ね「そら豆祭り」を開催するこ
とが出来ました。当日は晴天にも恵まれ、朝からそら豆を求めて多くの方に足を運んで頂
けき どうじつ せいてん めぐ あさ まめ もと おお かた あし はこ いただ
くことが出来ました。これからも地域の一人として安武を盛り上げるべく、たくさんの企画を考
けき ちいき いちいん やすたけ も あ きかく かんが
えていきたいと思ひます。
おも
(児玉 元気)



こだま げんき
(児玉 元気)

ていしょくしゅうかく
定植収穫
たい けん
体験

がつ にち
4月26・27日
ていしょく はたけ こ まめ しゅうかく おこな
定植した畑で、子どもたちとそら豆の収穫を行いました！

ちいきふっこうしえん いっかん ねんまえ こ やすたけ まめ ていしょく しゅうかくたいけん じっし
地域復興支援の一環として、3年前より子どもたちと安武そら豆の定植および収穫体験を実施してきました。
さくねん がつ やすたけまち ほいくえん ようちえん しょうがっこう こ いっしょ まめ ていしょく
昨年10月に、安武町の保育園、幼稚園、小学校の子どもたちと一緒にそら豆の定植を
おこな ことし さむ ひ れいねん つづ まめ しゅうかく
行いました。今年は寒い日が例年より続き、そら豆が収穫できるか
しんばい ぶじ ふゆ こ
心配しましたが、無事に冬を越すことができました。
がつ こ う まめ そだ
4月には子どもたちが植えたそら豆もまるまると育ちました。
ことし ちいき かたがた きょうりょく まめ はん まめ
今年も地域の方々に協力していただき、そら豆ご飯・そら豆
しちゅー まめむ ばん こ た ほか
シチュー。そら豆蒸しパンなどを子どもたちに食べてもらいました。他に
まめ し まめ れきし はなし くいす たの うてん しゅうかく べつ にち
もそら豆をもっと知ってもらおうと、そら豆の歴史の話やクイズをして楽しみました。雨天のため収穫は別の日
おこな こ じぶん う まめ しゅうかく つち さわ そだ しゅうかく たいけん
に行いましたが、子どもたちが自分で植えた豆を収穫し「土に触る・育てる・収穫する」という体験をして
もらいました。これかもそら豆を通じて、安武の次の担い手として子どもたちに伝えていけたらと思ひました。
まめ つう やすたけ つぎ にな て こ つた おも
(小川 真太郎)



ほうさいくねん
防災訓練

し ぜんさいがい いのち きも
自然災害から命をまもる！気持ちをひとつにして！

こんねんど であ ばほれほれ ほうさい ひ おお さいがい みま にち ところ わす じき あ
今年度、出会いの場ポレポレでは、防災の日と大きな災害に見舞われた日に心をよせ忘れないためにも、その時期に合
ひなんくねん じっし ねんかんけいかく た だい かい がつ
わせて避難訓練を実施する年間計画を立てました。第1回は4月17
にち じしん そうてい くんれん おこな きんきゅうじしんそくほう ほうちおん
日に地震を想定した訓練を行いました。緊急地震速報の報知音が
な へるめっと ひと つくえ した すうぶんかんかく
鳴ったら、ヘルメットをかぶれる人はかぶり、机の下に数分間隠れま
した。
さくねん ねん かい ひなんしよく た かい きゅうしよく
また昨年からは年に2回、「避難食を食べよう会」として給食の
ないよう ひちく なか ていきょう ひごろ さいがいじ よそう
内容を備蓄の中から提供しています。日頃から、災害時に予想される
りようしゃ とらぶる そうてい ほれほれない
利用者さんそれぞれのトラブルを想定し、ポレポレ内のことだけでなく



ふだん きげん たいおう かんが いのち まも
普段から危険度、対応を考えておかなければ命を守ることはできません。
りようしゃ じしん み まも ほんにん あ くふう いめーじ くんれん ぜんすたっふ きも
利用者さん自身が身を守るように、本人に合った工夫をしてイメージをもって、訓練にあたっていくように全スタッフで気持ちをひと
つにしていきたいと思います。
おも
(上村 千尋)